

選挙ドットコム
HP
堀江たまえ
公式HP参政党
公式HP

看護師から政治へ！

医療目線、母親目線を活かします！

子どもの個性を大切にする教育へ！

人を型にはめようとする教育から、自分らしく社会で活躍できる公教育改革を目指します！

市民が学び、参加する
参加型の政治

情報と透明化し、納得できる政治を作りたいと思います！

介護予防に力を入れて住み慣れた地域でいつまでも！

空き家などを利用し、住民主体の見守り、支え合う互助の関係で住み慣れた地域で活き活きと暮らせるように目指します！

人と人、地域をつなぐ架け橋に

参政党公認
堀江たまえ

48歳

48歳

いいね！IWAKURA みんなが私たちのまちいわくらを「いいね！」と思えるまちづくりを

一人ひとりを大切に：憲法13条「幸福追求権」を基軸に
年齢や性別、国籍、年収、学歴、健康状態、障害のあるなしに関わらず、
すべての市民が対等に日々の暮らしの幸せを追求できる社会づくりを。対話による熟議：民主主義の原点は対話による意思決定
対話を重ね複数派の意見も受け止め、とことん議論を重ね、そこから意思決定を創り出すことこそ議会の役割です。多数に流されない対話による熟議を。総務のまちづくり：事業効果UP・費用対効果UP・まちへの愛着UP
共通の課題解決に向けて市民や行政、事業者、NPO、教育機関などのがお互いの長所を活かし相乗効果を生み出す「総務」のまちづくりを。

山口ひろあきのプロフィール

豆腐屋(白川良品、両親が白川町出身)の長男として1970年2月14日誕生。
岩倉市の南小、岩中卒。そして愛工大名電卒
H30年度末本町区副区長兼任会計 H30年度西沼田内会長下本町区副区長
H31年まで市民活動支援センター職員(市民リブザ職員兼任)で、
現在は、フントップハウスアピタ岩倉店にて老人ホーム相談員、
さらに大地新町の「Lab&VillageCafeハートレイ」店長。
さまざまなステージの経験を市政に！余談ですがピートルズ大好き人間です！無所属
山口ひろあき
53歳

ホームページ

伊藤たかのぶ
70歳

70歳

木村冬樹
日本共産党
60歳

60歳

元気あふれる「岩倉」の街づくりを目指して

プロフィール

- 昭和33年生まれ
- 岩倉中学校卒
- 名古屋西高等学校卒
- 日本大学卒

システムエンジニア、農業に従事

前川井町農事組合長
岩倉市音楽連盟役員

「音楽のあるまちづくり」の推進

隣接する地域との連携
農業の生産者と消費者問
人口減少社会を見据えた
地域経済の活性化による
保育、教育の一體化による
環境構築無所属
大島よしやす
64歳

おおしま

木村冬樹
日本共産党
60歳

60歳

未来を見据えた確かな政治

まちづくり

- 土地の高度利用、インフラ整備の推進
安全なまちづくり

岩倉市は非常に利便性が高く、有効活用できる土地については、施設の拡大のためとして有効活用していくべきです。片岡けんいちろうは、未来への投資は大胆に実施すべきだと考えます。

教育・子育て

- ICTを活用した教育の充実
子育て支援施策の充実

小中学校に導入されたタブレット端末の活用をさらに推進し創造性を育む教育を提供することが大切です。そして充実した教育環境の整備、さらには民間活力の活用が重要なと考えます。岩倉市で子育てをしたいと思える支援施策の充実を目指します。

健康・福祉

- 予防施策の更なる拡充、高齢者福祉の充実
単身高齢者たちも安心して暮らせるまち

健康でいききと生きていけるために手厚が大切です。片岡けんいちろうは予防施策をさらに充実すべきと考えています。また高齢者福祉を今後も充実させるとともに、単身高齢者たちも安心して岩倉市で暮らしていただける環境づくりを推進します。

スポーツ・文化

- スポーツ施設の整備
スポーツ・芸術振興の推進、文化・伝統の継承

スポーツ・芸術は市民の皆様の心と体の幸せに非常に不可欠なものです。施設の整備や振興をすることに尽力します。また岩倉市で暮らしていただける環境づくりを推進します。

無所属
片岡けんいちろう
48歳木村冬樹
日本共産党
60歳

木村冬樹は提案します

ご一緒に実現しましょう！



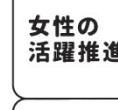
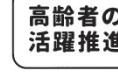
- (1) 平和行政の推進
平和の尊厳を後世に伝える事業の推進
- (2) 魅力あるまちづくり
大山寺守護、石仏駅周辺の道路整備とまちづくり
- (3) 防犯・防災の対策
多文化する弱者の狙つた犯罪対策、南海トラフ地震等の自然災害の対策
- (4) 環境問題
「つかの資源」等のモラルやルール等の徹底。カラス対策
- (5) 保育・教育の問題
保健学校施設設備の充実。青少年の健常育成、スポーツ振興
- (6) 福祉施策の充実、健康づくり事業の推進
多文化する弱者の狙つた犯罪対策、南海トラフ地震等の自然災害の対策
- (7) 行財政改革の推進・市民の家計に助けるよう対策
人口が減少する社会に向かえ、財政運営の効率化
- 以上七項目を基本とし、一生涯命を張る決意です。

木村冬樹のプロフィール

◆ 1963年2月1日生まれ◆岩倉東小学校、南部中学校、岩倉高校（当時）を経て京都の同志舎大学法学院で学ぶ（医療法人尾安慶友会（千秋病院など）にて17年勤務）◆2003年、市議会議員に初当選、現在5期目◆現に、岩倉市地自労会事務局長◆庄野・岩倉団体6-4-03◆家族（妻と二人暮らし（子ども2人は独立））◆サッカーとビートルズが好き

すとう智子
ともこ
(62歳)

(62歳)

魅力ある
まちづくり
推進安全で安心して暮らせるまちづくりの推進
安全・安心カラーリングの設置強化
地域コミュニティの強化
災害に強いまちづくりの推進
五条川の桜並木の保存・管理の推進
中小企業、商店、ベンチャーの支援女性が仕事をしながら介護できる環境づくりの推進
女性が安心して働けるように子育て支援の推進
保育園、認定こども園の充実
放課後児童クラブと子童保育の充実
女性子供の虐待（DV）防止の対策強化
パパ活、セクハラ、マタハラ対策の強化高齢者の体力維持・増進の推進
認知症予防対策の強化
認知症になってしまった安心して暮らせる見守り体制づくりの推進
高齢者への虐待（DV）防止の対策強化

★議会活動を通して実現しました！！

- 市内小学校体育館の窓ガラス耐震化
- 市内小中学校へのスクールソーシャルワーカーの配置
- コロナ感染症対策として市内公共施設に顔認証検温モニターを設置

★きとうのチャレンジ！！

- 避難所となる市内小中学校の体育館にエアクッション設置
- 不登校対策として校内フリースクールを設置
- 認知症の人やその家族に対する支援体制を強化
- 医療的ケア児への支援拡充を推進

★プロフィール★

- 昭和34年名古屋市生まれ
- 岩倉中学校卒業
- 名城大学附属高校卒業
- 大東文化大学文学部卒業
- 元岩倉市議会副議長
- 岩倉市議会議員現2期
- 資格：防災士
- 好きな言葉：一期一会

きとう博和 HP Facebook

木村冬樹
日本共産党
60歳

ひかず

住み良いまちづくり宣言

健康で暮らせるまち

五条川健幸ロードは尾北自然歩道がベースのため、基本片側通行・逆戻りです。
→2次橋を観光財産にして、散策・ランニングコースの両岸充実に取組みます。

福祉と子育て支援のまち

高齢者のがん・介護(知識・技術)の持ち腐れがもったいない。

→多様な高齢者が、地域サロンで交流する生産性に取組みます。

授業料・給食費無償化は国政で検討され、財源が裕福な自治体では実施されています。

→オムツ・ミルクの購入チケットを配布するなど充実に取組みます。

魅力的なまち

名鉄沿線のベットタウンとして発展したがマイカー普及に道路整備が遅れて閉鎖しました。

→例えば、北部石仏スポーツ広場近辺は、交通、保育園、小学校、ショッピングセンターへアクセス良好な市街調整区域です。スポーツ広場は2倍以上に拡大予定です。このチャンスをいかして宅地開発に取組みます。

環境にやさしいまち

のどかな田園・さわやかな水辺でベットふんが発生しておらず、マナーの向上が必要です。

→秋のクリーンチェックを、春にもう1回実施して美化に取組みます。

防災のまちづくり

災害は免れられた頃に必ず起るという確信と、だから備えが必要という危機感が大事です。

→各町内に防災会活動を情報共有して、市レベルで見える化を行い、町ごとの最適な防災計画策定に取組みます。



宮田 稔之助
無所属

宮田とうがく
57才



日本共産党
まasyのりこ

67才

6期 24年間
みなさんと力を合わせ
市民の要望を
ねばり強く届けて
実現してきました！

◆石仏駅のバリアフリー化
東側の改札口ができました
◆18歳年度末まで、医療費無料化
◆75歳以上の人間ドック費用の助成
◆コロナ禍の中、
学校のトイレ清掃を業者に委託
◆通学路、保育園のさんはこそーの
安全対策
◆防護柵などの対策

プロフィール
○1955年福井県生まれ
○日本福祉大学卒業
○岩倉市障害者共同作業所に18年
○1999年岩倉市議会議員に初当選
○小・中・高校・養護学校教員免許
保育士の資格
○家族：夫（二男一女は自立）

さらに市民のねがい
実現のためにがんばります！

- 高すぎる国保税の引き下げ
- 学校給食の無償化を
- 公共施設、学校のトイレに衛生用品を
- 再生エネルギーの普及で
気候危機打開を
- 小・中学校の少人数学級のさらなる推進を
- 高齢者の補聴器に助成を
- 都市計画道路
江南川岸線の延伸
スマートICは必要ありません

*スマートIC：スマートインターチェンジ

もっと人にやさしく 魅力あふれる岩倉づくり
岩倉の発展と、岩倉の価値を高めていきます！

住みよいまち岩倉

ひとしの志～3要素を徹底追求！～

駅周辺のにぎわい創出・お祭り広場の有効活用、高齢化社会に備えた効果的な公共交通、利用しやすく無駄のない公共施設再配置、先進的な教育、警察や地域と協力した防犯体制づくりなど住みよいまち岩倉を提案します。

働けるまち岩倉

地域事業者への経営支援の拡充、創業希望者への補助制度を提案します。中小企業振興からの産業活性化・雇用創出と共にお金の市内循環を考え、働くまち岩倉を提案します。

訪ねたいまち岩倉

将来を見据えた桜保全、五条川、山車、郷土の歴史、尾張七福神、マルシェ、ヨーヨーなど岩倉市の資源を活用し、岩倉の文化づくりと共に市外にも自慢できるまち岩倉を提案します。



梅村ひとし
無所属

53歳

子どもの味方 つかざきみお 市政正常化に全力投球

学び・育つまちづくり

①全ての子どもが学ぶ選択ができる給付型学費支援
②給食無償化・安心して食べられる自然食給食へ
③少人数学級の早期実現
④保育園は小規模で点在させられるよう統合見直し

心豊かに暮らす
まちづくり

PROFILE 塚崎 海緑
(ニコニコ)みおん・みおし

北名古屋市(旧師崎町)在住
岩倉市で最も活躍する若手市民活動家
広告代理業経営・専門学校非常勤講師
ミニ・わらー主催・子ども食堂・達成宮
産業廃棄物処理費用1億1千万円訴訟原告

人と人暮らししがつながる
まちづくり

①行政区制度を廃止しセーフティーネットの創設
②市民の声が詰められる市政へ
③巡回バスによる移動する権利の実現
④外国人も「わいわいやさしい」岩倉へ

④スマートインターチェンジ反対→人にやさしい岩倉へ

わたし応援しているよ
福島みずほ 謙原のりまさ

社民党(社会民主党)愛知県副代表
2019年愛知県議会議員選挙・無投票阻止
2021年岩倉市長選挙・無投票阻止
2022年第46回参議院議員選挙・政党要件維持
謙原はQRコードからHPをご覗くたまよ>>>



つかざき
みお
無所属

つかざき
みお
(42歳)



公明党

いのちとくらしを守る！

たにひら 敬子 61歳

たにひらの実績！！

★女性の安全、安心を守ります。

多胎児家庭サポート派遣事業の実施

アビランスケア、医療用ウイッグ胸部補正具購入
補助の実施

生活用品の各公共施設への無料配布

★高齢者、障がい者が安心して暮らせる街を目指します。

65歳以上の方の自転車用ヘルメット補助の実現

高齢者対象のスマートフォン教室の開催

帯状疱疹接種補助事業の実現



公明党
たにひら
けいこ

61歳

★プロフィール★

☆昭和36年12月3日生まれ

☆高知県出身

☆私立尾道高校卒業

【現在】岩倉市議会議員 現1期

厚生文教常任委員会委員長

公明党岩倉副支部長

【家族】夫

【趣味】七宝焼

【特技】信頼

【好きな言葉】笑顔



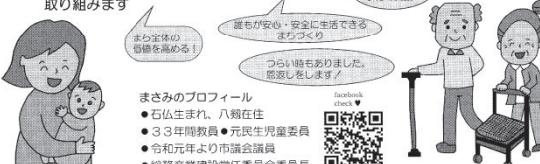
無所
のう
え

井上
まさみ
67歳

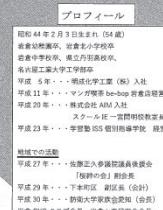
井上まさみは多くのの方々と
つながり広めて住みよいまちづくりに
まい進しています！

さらに、こんな岩倉をめざします！

- 学校・地域・世代間交流で
心身の健康を図ります。
- 子育て支援、統合保育園開園に向けて
全力で取り組みます。
- 安心・安全なまち、安全な道路環境整備に向け
取り組みます。



まさみのプロフィール
●石仮生まれ、八ヶ岳在住
●3.3年間教員・元民生児童委員
●令和元年より市議会議員
●総産業建設常任委員会委員長



無所
のう
え

上野
よしの
おり

(54歳)

市政に挑戦！！

「皆様の声」を市政に届けます。

□地域と連携した保育、教育の充実！

未来の担い手である子どもたちに地域の伝統や文化を伝えつつ、

個性やたくましさを伸ばす教育に入れ、地域に連携した保育、
教育の充実に努めます。

□福祉、健康、安心安全なまちづくり！

世代間の繋がりを考えながら、子供から高齢の方々まで、安心して
暮らせるよう、医療・介護・福祉の充実に取り組みます。

また、防犯・防災環境整備に尽力します。

□地域経済の発展！

地域経済の活性化を図るため、若い世代のアイデアなどを取り入れながら、

商工農業の発展、雇用の促進、更には企業誘致や若者の新規事業の立ち上げ助
成、人口増加対策に積極的に取り組みます。

上野よしのり後援会
QRコード



無所
のう
え
関戸
いくふみ
62歳

岩倉の暮らしやすい未来を
市民の皆さんと一緒に目指します！

子育て支援・地域住民との
コミュニケーション促進

健康で豊かな
暮らしが送れる
生きがいのある街

防災・防犯に
取り組み安全
安心の街を

バランスがとれた
開発による企業誘致と
近郊農業の振興

雇用促進による
若者の定住

未来永劫
繁榮し続ける
強い街づくり

地元企業・店舗の活性化

SDGsの推進

【プロフィール】
昭和35年5月15日、岩倉市本町門前に生まれる
中部保健育児指導員、岩倉小学校卒、岩倉中学校卒
愛知県立中村高専卒、明治大学、政治経済学部卒
大学卒業後 日本IBM勤務

平成17年 岩倉中学校PTA会長
平成21年～岩倉中学校評議員
平成25年～岩倉市母子会議会顧問
平成31年 岩倉市議会副議長
令和3年 令和3年
令和4年 令和4年
岩倉市議会副議長
岩倉市議会議員

夢をカタチに! 未来を描く。

●**ブレず** ●**真っ直ぐに** ●**凛として**

- 学校給食費の段階的無償化、又は第2子半額補助に取り組みます。(第3子以降の無償化は既に実施しています)
- 小中学校のトイレの洋式化など学校の改修に取り組みます。
- 夢のある公共施設の再創造、複合化の推進に取り組みます。
- 一宮春日井線(カネスエバ観光店東~小牧間)の延伸を推進します。
- 尾張一宮PAへのスマートインターチェンジの設置を推進します。
- 活動あるまちづくりのために企業立地の推進に取り組みます。
- プレミアム商品券の発行を助成し、市内の消費需要の拡大と地域の活性化を図ります。
- 誰もが、多様性を認め、互いを思い、自分らしく安心して暮らせる共生社会の実現に向けて取り組みます。
- 障がいがある子もない子も一緒に遊べるインクルーシブな遊具の設置に取り組みます。
- 防災士として、市民の安全安心を守るため積極的に活動します。

プロフィール 岩倉幼稚園卒業 ▶ 岩倉北小学校卒業 ▶ 岩倉中学校卒業 ▶ 江南高等学校卒業 ▶ 中部大学工学部土木工学科卒業

防災士



大野
しんじ
54歳



ひびの走 はしる 若い世代のために HIBINO

世代
交代

市内小中学校の給食費無償化
多子世帯応援誕生日祝金制度の新設
オムツ・ミルクなどの必需品の定期支給

公式HP
[http://www.iwakura-mizuno.com](#)

岩倉市役への想いや
活動報告等の記事を
更新しております



無所属
ひびの走
はしる
29歳

ひびの走の5つの重点政策

子育て 政策 ●ベビーカー・チャイルドシート購入助成金交付

高齢者 政策 ●子育てタクシーリ用券の発行

防災・減災・環境 政策 ●高齢者緊急通報システムの導入

防災・減災・環境 政策 ●高齢者向けセカンドキャリア塾の開講

防災・減災・環境 政策 ●災害備蓄キットの初回無料配布

防災・減災・環境 政策 ●五条美生憩系保全

市民への 行政支援拡充 政策 ●DV・自殺予防等24時間365日

市民への 行政支援拡充 政策 ●体制で新設「命を守るダイヤル」

ひびの走(はしる)プロフィール

- 1994年2月 愛知県岩倉市生まれ
- 2009年 岩倉中学校卒業
- 2012年 愛知県成海寺学校卒業
- 2016年 愛知学院大学 歴史学部卒業
- 卒業後は民間会社で「セラリー」マニアとして働く
- 趣味: どんな物にも好奇心を持ち続ける
- 趣味: 体を動かすこと、サウナ
- 座右の銘: やりたいと思えば実現すればいい

地域活性化の 活性化対策 ●市内スタートアップ起業
支援事業の展開(相談窓口開設専門家派遣)

水野タダミの8つの公約

1. 「身を切る改革」で 岩倉市の行財政改革を推進

2. 岩倉市の経済・産業の振興

3. 子育て世帯の経済的負担の軽減

4. 子どもたち(=将来の主権者)の明るい未来を育む施策

5. 高齢者の皆さん福祉の充実

6. 「いわくらしやすい」まちづくり

7. さらに安全・安心な暮らし

8. 「共生する社会」の構築

さあ岩倉! 新時代!!



日本維新の会

主な
役職等

【水野タダミ プロフィール】

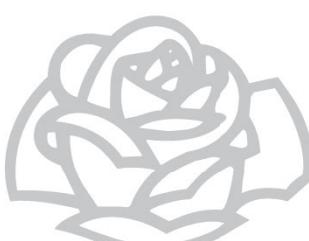
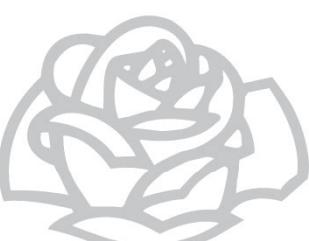
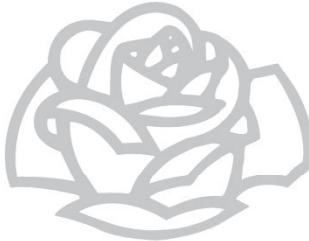
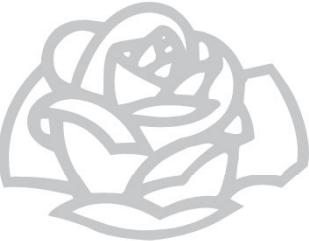
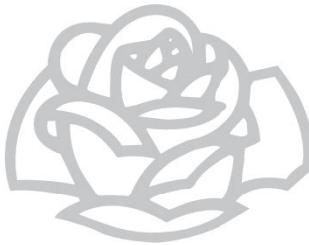
- ・私立海高等学校 卒業
- ・早稲田大学 政治経済学部 政治学科 卒業
- ・予備校講師として、大学受験指導や、大学生・社会人などを対象に公務員採用試験、教員採用試験等の対策講座担当講師として講師、公務員・教員を多数輩出。

大学受験指導の場などで多くの若者とも関わってきた。

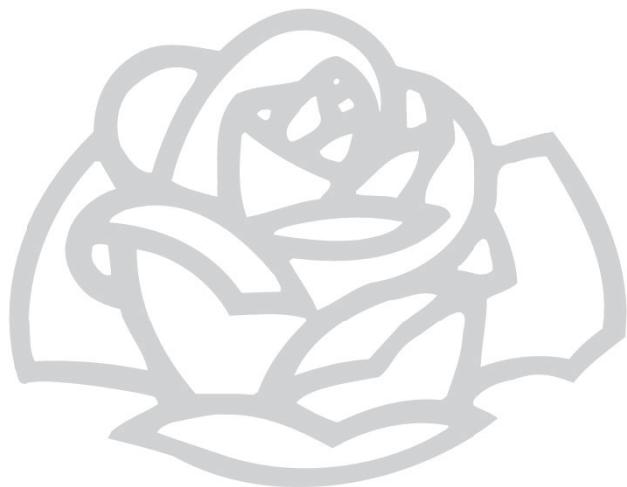
●水野タダミ ホームページ
<http://www.iwakura-mizuno.com> 岩倉市 水野忠三 検索



日本維新の会
公認
水野タダミ
52歳



岩倉市議会議員 一般選挙



投票日
令和5年4月23日(日)

投票時間
午前7時から午後8時まで

「わたしにも あなたにもできる この1票」